

# 第3回 通常総代会開催



議長に阿部正弘氏

9月22日、平川市文化センターを会場に第3回通常総代会を開き、総代総数560人に対し、総代会出席総代数483人（本人出席376人・代理人出席1人・議決権行使者106人）が出席し、議案第1号から第8号、附帯決議報告事項について審議。

開催にあたり阿保組合長は「主力の米とりんごについて米価は東日本大震災後先行きが不透明だが販売努力を重ね、りんごについても、震災で価格が下降し、加えて福島原発事故により主に台湾への輸出がほぼストップした。県やりんご対策協議会などと連携して風評被害の除去に全力を尽くし価格安定に努めたい。22年度を初年度とする3ヶ年計画の農業振興計画については組合員の意見を参考にし、より使い勝手を良くして農家経済の足腰強化のために助成処置を活用していただきたい。また、平川カントリーエレベーターの建設について、2回目の臨時総代会以

降に平川市より4億7千6百万円という多額の助成金をいただくことが決定した」とあいさつ。

議長には田舎館村川部地区総代の阿部正弘氏が選任され、平成22年度事業報告及び剰余金2億8851万6千円の処分案承認をはじめ、農水省の監督指針で規定する女性理事枠設置に伴う特例を活用して、女性理事2人を登用するための定款の一部変更（この変更は平成24年度の通常総代会から適用）など、第1号議案から第8号議案の役員補欠選任までが上程され、慎重審議の結果、賛成多数により原案どおり承認した。

役員欠員の伴う補欠選任では、理事1名を常盤2区からときわにんにく部会長の工藤友良氏、監事1名を尾上全区から農事組合法人金屋水稲生産組合長の佐藤幸久氏をそれぞれ選任した。

